

女性の再就職支援充実事業【福岡県久留米市】

総事業費	7,549 千円
交付金額	3,774 千円

地域の実情と課題

久留米市を含むハローワーク久留米管内の有効求人倍率は1.12倍(令和5年1月)と、全国値(1.35倍)、福岡県(1.26倍)を下回っている。全国や県下と比べ、様々な困難を抱える方々が就職するのが難しい状況である。

目的・目標

久留米市庁舎2階にある、総合的な就労支援窓口就労サポーターを配置し、様々な困難を抱える女性で就労に向けた準備が必要な方や、無業者等に対し、庁舎内外の複数の専門就労支援窓口と連携した支援を行う。

事業の特徴

久留米市を含む筑後地域の有効求人倍率は全国値より低く、より手厚い就労支援が必要である。様々な課題や困難を抱える女性で、就労に向けた準備が必要な方や無業者等に対し、寄り添った支援を行うため、国(ハローワーク久留米)と市が一体的に運営する就労支援窓口、市独自にキャリアコンサルタント等の資格を持つ就労サポーターを配置。相談者個々の事情を丁寧に聞き取り、庁内の福岡県等の専門就労支援窓口と連携した就労支援を行う。

連携団体

「久留米市雇用・就労推進協議会」
 久留米労働基準監督署、久留米公共職業安定所、福岡労働局雇用環境・均等部、福岡県筑後労働者支援事務所、福岡県久留米中小企業振興事務所、福岡県立久留米高等技術専門校、連合福岡北筑後地域協議会、久留米商工会議所、久留米南部商工会、久留米東部商工会、田主丸町商工会、一般社団法人 筑後中小企業経営者協会、一般社団法人 福岡県中小企業団体中央会、職業訓練法人 久留米地区職業訓練協会、公益社団法人 久留米広域勤労者福祉サービスセンター、久留米市

事業の効果

事業効果: 就労サポーターの就労支援を受けて就職が決定した女性の人数
 効果検証: 就労サポーター事業実績報告書
 女性の就職相談件数: のべ799件
 就労サポーターによる支援を受けて就職決定した女性の数: 121人(令和5年2月末現在)

今後の課題

雇用状況については改善の兆しはあるものの、コロナ禍前の水準には至っていない。採用に至るためには、今後も相談者個別の状況を踏まえた、寄り添った支援を継続する必要がある。また、支援が必要にもかかわらず支援の声をあげることが出来ない人や、支援情報が届いていない人をどうやって掘り起こし、支援窓口へ繋いでいくかが課題である。

